



# 牧が丘だより

真岡市立中村中学校 学校だより

校訓 自主の精神

令和2年度第2号

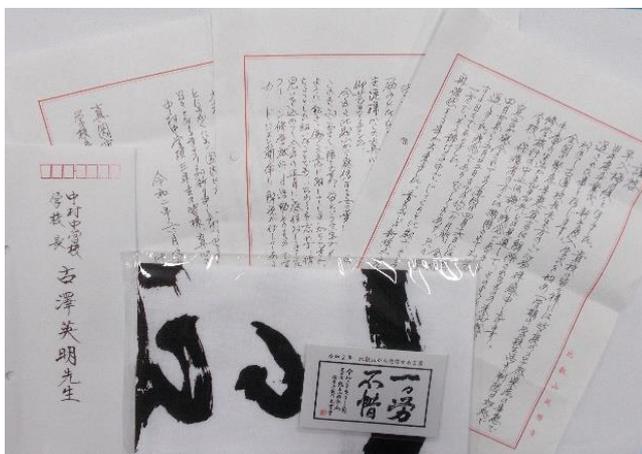
令和2年7月13日発行

編集・発行 教頭 三田紀代美

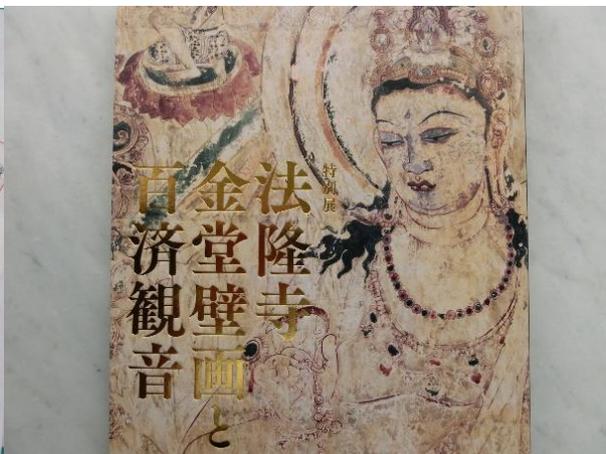
## ◇半世紀に及ぶクリーン修学旅行

本来6月に実施予定だった修学旅行、新型コロナウイルス感染症対策として本校は日程を9月に変更し、方面も長野県とし実施予定です。本校の伝統的な「クリーン修学旅行」の趣旨は継承され、善光寺において清掃活動を実施させていただくことになりました。約50年継続されているクリーン修学旅行、比叡山延暦寺根本中堂の清掃を実施することは残念ながらできませんが、比叡山延暦寺・法隆寺・東大寺へ、生徒全員による心を込めた手縫いの雑巾を贈呈させていただきました。

比叡山延暦寺からお礼の手紙と、3年生全員へのメッセージカードを頂きました。法隆寺からは図録「特別展：法隆寺金堂壁画と百済観音」を頂きました。



比叡山延暦寺から手紙・カード



法隆寺金堂壁画と百済観音

## ◇「何が幸せか」は、自分の心がきめる。

先月校長講話において、星野富弘さん(詩人・画家)に関する講話をしました。中学校体育教師となりましたが、クラブ活動指導中墜落事故に遭い手足の自由を失ってしまいます。不自由な生活が生涯に渡り続くことを悲観すること無く前向きに生きる彼の姿、そして作品を紹介いたしました。

大切な価値観は、自分の心が決めること。そして、心を磨ける中学生になってほしいと願い続けます。



星野富弘 「鈴の鳴る道」より 校長 古澤 英明

## ◇リモート学級懇談会を実施しました

☆ 7月3日から、1日に2クラスずつ、リモート学級懇談会を開催しました。開催の主な理由は以下のとおりです。

- (1) 担任の人柄や学級の様子をお伝えすることで、「担任に会ったこともない」との保護者のご要望やご不安を少しでも解消したい。
- (2) 感染症予防の観点から、実施可能な方法の一つのツールとして浸透させていきたい。
- (3) PCやスマートフォンで実施でき操作も簡単なので、保護者会の開催よりも、時間的負担が少ない。
- (4) 学校側としても、会場準備や日課の変更等をせずに実施できるので、負担が減る。
- (5) 今後の学校教育活動で、何らかの形で導入される可能性が高い。

☆ 今回の実施から見てきたもの（成果と課題）は、以下のとおりです。

- (1) 参加者は1～3割であり、オンライン開催に対して戸惑いのある保護者の方が多い。
- (2) 参加者からの声は高評価であり、参加者が増えることを望んでいる声や機会を増やす提案もあった。
- (3) 思ったより簡単との意見もあったが、音声や画像が出ないなどトラブルもあった。
- (4) 開催時間設定の工夫が必要である。

☆ 今後の課題

真岡市はICT教育に力を入れており、今後加速度的にICT機器を使った教育活動が進んでいきます。ICT機器の正しい使い方についてもさらに学びを深めていく事が重要な課題です。生徒への実用化も見据えながら、保護者の皆様が参加しやすい方法をさらに検証して参ります。

◎ 保護者の皆様には、事前・事後アンケートの回答も含めて、オンライン学級懇談会開催へのご協力、大変ありがとうございました。時代の流れや社会の状況の中で賢く生きていける力を育てていくため、ご家庭と学校との連携強化を図れるよう、ご協力をお願いします。

◇ 「思春期の子どもを持つ親に大切にしたい4つのことー思春期の子どもへの接し方・関わり方で親子関係は変わる」の記事より Eduwell Journal～2015年6月号 vol. 28～より一部抜粋

### 1. 親は、「子どものチカラを信じる」こと

子どもの教育の目的は、「子どもが自立した社会人になる」ためです。重要なことは、「自分のチカラで進もうとする意志と、自分は価値ある存在なんだという自己肯定感」を子どもが持てるようになることです。親は、子どもが自主性と自己肯定感を持つことにつながる言動を取っていきましょう。

### 2. 親は、「子どもから逃げず」に向き合うこと

子どもが成長する上で一番大切なのは、親子間に「信頼」があることです。そして、信頼し合うために重要なことは、親子間で双方向性があり、互いの意見や立場を尊重し合う関係になることです。難局には互いに協力し合う関係につながるための言動を親は取っていきましょう。

### 3. 親は、子どもにとっての「社会のウィンドウ」になること

思春期の子どもは、何年かすれば「社会」に出ることになります。社会に出るための準備として重要なことは、子どもが「社会について関心と皮膚感覚を持つ」ことです。「親が子どもと社会との架け橋（社会のウィンドウ）」になるための言動を取っていきましょう。

### 4. そして「笑っている親」でいること

「大人になること」に魅力を感じている子どもは、幸せな人生を送れるでしょう。そして重要なことは、親自身に基軸があり、家庭を大切に、笑顔のある生活を送っていることです。

☆ 「子育て」とは「世界で一番価値ある仕事」、だからご自身の子育てに誇りと自信を持ってください。  
\*\*という記事です。思春期を迎えたお子様を立派な大人に導くための大仕事がまさに今です。頑張っているご自身を褒めながら、子育てを楽しんでいただければと思います。 \*\*